

秋田市学校適正配置

# 河辺地域ブロック協議会だより

第2号

令和元年10月29日(火)18時30分から、河辺市民サービスセンターにおいて、第2回河辺地域ブロック協議会を開催しました。

## 第2回河辺地域ブロック協議会の協議内容

協議会では、教育委員会から、4校の統合により開校した雄和小学校の事例や他都市の取組状況等について説明をした後、各所属団体に話し合われた内容について紹介していただき、委員間で意見交換を行いました。



### <議題>

- ・河辺地域における学校統合の方向性について
- ・その他

### <協議の中で出された主な意見等>

○地域から学校がなくなるのは耐え難いが、子どものことを最優先にして考える必要があるのではないか。

○PTAでは、児童生徒数が減少しているので、統合はやむを得ないが、条件付きの統合という意見が多かった。

○来年の戸島小学校の入学者は、男子1人、女子8人と聞いている。子どもの成長は待って欲しくないことも念頭において、できるだけ早く議論を進めていきたい。

○戸島小学校の状況を考えると、先行して段階的に統合するという手法も考えられるのではないか。

○学校がなくなるのはさみしいが、子ども達はその年齢の集団の中でしか経験できないことを考えると、統合もやむを得ないと思う。

○赤平地区では、「わかあゆの会」を立ち上げて地域活動を行ったり、体育協会も独自に活動している。こうした地域の横のつながりを考えていければよいと思う。

○幼稚園の保護者からは、統合の時期や校舎の候補地が決まっていないと意見や要望を述べる事ができないという声が多かった。

○適正配置の取組について、総論では賛成だが、拙速に進めることには反対である。  
○太平地区との統合も考えてもらいたいというのが、岩見三内地区の意見である。

裏面につづく

○学校適正配置の取組について、まだまだ周知不足と感じる。

○協議を進めるにあたっては、保護者や生徒の意見を尊重してほしい。

○統合にはメリットとデメリットがあると思うので、メリットとデメリットの両方を見て判断したい。

○統合のデメリットを一つ一つ解消していけば、おのずと良い方向に向かうのではないかと。

### <今回の協議で決定した事項>

#### ★次回以降も、引き続き意見交換を行う★

○河辺地域における学校統合の方向性について、引き続き意見交換するため、各委員が所属団体等の意見を集約し、次回も現状や課題について協議を続ける。

#### 第 3 回河辺地域ブロック協議会の開催予定

日 時：令和2年1月29日(水) 18時30分～

会 場：河辺市民サービスセンター 地域文化ホール

議 題：河辺地域における学校統合の方向性について 等



協議会は傍聴することができます。傍聴をご希望のかたは、直接会場にお越しください。受付は先着順です。定員に達した場合は、入場をお断りすることがありますので、あらかじめご了承ください。

#### 地域ブロック協議会とは・・・

○秋田市教育委員会が平成31年3月に策定した「秋田市小・中学校適正配置基本方針」に基づき、小・中学校の学校統合の方向性(学校の組合せ)などについて、地域の代表者やPTAの代表者、未就学児の保護者、公募委員などで協議する組織です。

#### ●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会学校適正配置推進室

秋田市山王一丁目1番1号

電 話 888-5812

F A X 888-5804

e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

